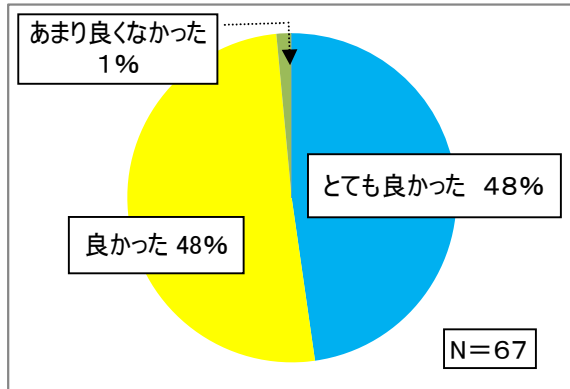


## 【企業・団体】

### 平成26年度「しが学校支援メニューフェア」アンケート集計結果

■期日：平成26年7月31日(木) ■会場：ピアザ淡海  
■対象：メニューフェア参加企業・団体(67団体より回答)

#### 1 今回のしが学校支援メニューフェア(ブース出展)はいかがでしたか？



#### 理由等自由記述欄より

以下、アンケートの記述欄から抜粋して紹介します。  
なお、記述内容により、複数のカテゴリーに分けてあります。

##### 【教職員の関心】

- ・ 部屋が2Fで奥まったところのため参加者が少なかったが、熱心に話を聞いてくださる方もおられ良かった。
- ・ 先生方から教材の感想などについて直接意見を聞くことができた。
- ・ 新しい学校からの出前教室等の依頼が期待できそうです。
- ・ たくさんの先生方にきていただけた。持参した資料は全て無くなった。
- ・ 実験が好評なのが意外でした。少しは役に立てたかと思えます。
- ・ 今回模型等、今まで持ってきたことのないものをブースで展示したところ、興味をもってくださいました先生がおられた。
- ・ 興味をもってくださいました先生が、たくさんいらっしゃいました。
- ・ 先生と情報交換ができ、とても有意義だった。

##### 【出展時間】

- ・ 一度に多くの先生方に案内ができたが、ブース出展の時間が短く思える。
- ・ 分野別に日程あるいは、時間を分けてメニューフェアを実施した方がよいのではないかと。

##### 【支援者間の交流】(企業・団体の方を、以下「支援者」と表記させていただいております)

- ・ 他の参加団体と交流ができた。情報を得ることができた。

##### 【周知・新規開拓・PRについて】

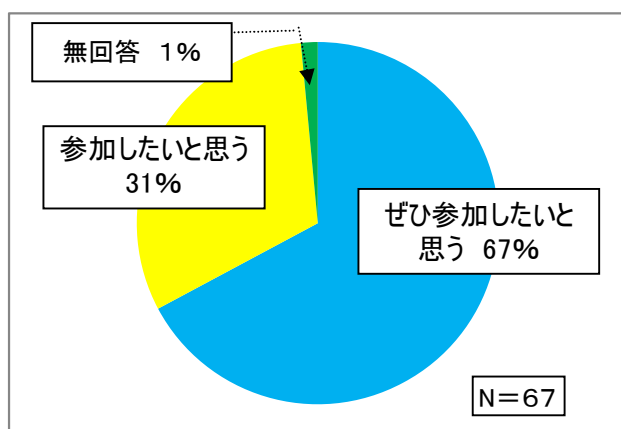
- ・ 多くの先生方に自分たちの活動について説明ができ、いくつかの学校で支援ができそうな感触が得られた。

- ・ 広報、交流のできるよい場面になった。
- ・ こちらの説明をしっかり聞いてくださったので、金融教育の必要性を伝えることができ嬉しかったです。

#### 【その他】

- ・ 名札を色で分けて頂いたので、的確な話げできた。
- ・ 出展者が多くなった分、会場が狭くなった気がします。
- ・ 会議室にジャンルごとに分かれてのブースというのもいいが、以前のように大きい部屋で一斉にやるのもみてもらいやすいのではと感じた。
- ・ ブースの配置を動線を考慮したものであれば、さらに良かったと思います。

## 2 今回のような機会があれば、また参加したいと思われませんか。



### 理由等自由記述欄より

- ・ 学校支援の情報提供・収集の機会として素晴らしいため、来年もぜひ参加させていただきたい。
- ・ 他の企業さん、団体さんの活動を知ることできるので、よい場だと思う。
- ・ 広報が効果的にできた。
- ・ 工作体験された先生方は、誰もみんなが驚いておられました。
- ・ 自分達の活動について、多くの先生方に説明ができ、先生方の考えも聞くことができる。
- ・ メニューフェアの結果として、当会の依頼もあり、活動の起点となっている。
- ・ 来年度も参加を希望いたします。
- ・ 次年度の開催も期待しております。
- ・ こういう機会を今後とも生かしていきたいと考えております。
- ・ なかなかこのような機会が無いので、大変ありがたいです。

### 3 その他、お気づきの点があればご記入ください。

#### 【メニューフェアに関わって】

- ・ 他のブースとの距離が近く感じた。もう少しスペースがあれば来場者も回りやすいのでは。
- ・ 高等学校の先生方が、もっと来場されれば、当社としてより実りのある場になりますが、今回大変良い時間となりました。
- ・ ブース(全体)が狭すぎる。全体について検討すべき。
- ・ 現場の先生とお話しさせて頂くいい機会でした。ありがとうございました。
- ・ 中学校以上の教諭については、担当教科の表示をしてほしい。ひもの色ではなく、ネームプレートの色も分けてほしい。
- ・ 出展時間をもう少し長くしてほしい。
- ・ 通路に人がたまって、通路の妨げになってしまった。

#### 【その他全般に関わって】

- ・ ありがとうございました。

#### 【しが学校支援センターより】

支援者の、しが学校支援メニューフェアに対する満足度は高かった。教員に対して直接メニューを説明し、意見交換できたことによると思われる。また、今年度も、教員の参加者が200人を越え、多くの教員が「興味をもって」意見交換できたことが満足度につながったと考える。

今後の参加希望についての問いに対し、全支援者が「参加したい」と回答した。教職員に直接PRでき、ニーズを把握できるからと思う。また、今後の取組や成果を発表する場所としても、しが学校支援メニューフェアを利用したいと考えておられるようだ。

ただ、昨年度に比べ出展団体数が約10団体程度増えたが、207会議室を使用できなかったため、1ブースあたりのスペースが狭くなってしまったのは、反省点である。教員にとってまわりやすいよう、同一分野毎に展示をしていただいた。ブース展示の配置、広さは検討を要するが、パネル数に限りがあり工夫が必要である。